

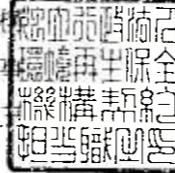
「汚染負荷量賦課金徴収・審査システムの改修」に関する参加者の有無を確認する
公募手続に係る参加意思確認書の提出を求める公告

平成 22年 10月 18日

独立行政法人環境再生保全機構

契約担当職 理

今井 辰



次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

1. 当該招請の趣旨

徴収・審査システムは、賦課金徴収業務の根幹をなすものであり、徴収業務の円滑化には、同システムが問題なく正常に稼働していることが重要になります。本業務は、納付義務者の負担軽減や機構事務処理の効率化を目的に、システムの一部改修を行い、機構の規定に基づいたワークフローを実現した画面数 386、帳票数 99 に及ぶシステムである徴収・審査システムを安定的に運用するため、必要なサポートデスク、オンサイトにより、障害発生に対して本業務の履行開始日より、迅速かつ的確に対応できることが必要となります。

特定の者は、平成 11 年度のシステムの設計、開発から本年度までシステムの一部修正及び保守管理を行っており、機構の業務とシステムに精通していることにより障害が発生した際に本業務の履行開始日より、迅速かつ的確に対応を行っています。

以上のことから、特定の者を契約の相手方とする契約手続を行う予定としていますが、特定の者以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものです。

応募の結果、3. の応募要件を満たすと認められる者がいる場合に当たっては、一般競争入札を実施する予定となります。

2. 業務概要

- (1) 業務名 : 汚染負荷量賦課金徴収・審査システムの改修業務
- (2) 業務内容 : 徴収・審査システムに一部機能を追加するための改修作業。
- (3) 履行期間 : 契約締結日から平成 23 年 3 月 18 日まで

3. 応募要件

(1) 基本的要件

- ① 競争に参加する事のできない者
ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

イ 契約の履行にあたり品質・数量について不正行為をした者、公正な競争の執行を妨げた者、公正な価値を害しもしくは不正な利益を得る為に連合した者等でその事実があった後 2 年を経過していない者

- ② 平成 22、23 及び 24 年度国の競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の「情報処理」又は「その他」において「A」、「B」等級に格付けされた競争参加資格を有する者であること。
- ③ 受注者は ISO27001、ISO9001、ISO14001 を取得していること。

(2) 技術力に関する要件

- ① 追加機能の仕様及び設計に精通する技術者を有していること。
- ② 「徴収・審査システム」の設計・性能・機能・仕様・データベース等を十分理解できること。
- ③ 本仕様書に基づく機能改修のための技能、条件を有すること。

(3) 守秘性に関する要件

業務の実施により、直接又は間接に知り得た内容について、第三者に漏洩しない体制となっていること。なお、当該業務完了後においても同様とする。

4. 手続等

(1) 担当部局

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー
独立行政法人環境再生保全機構 補償業務部業務課 田名和也、宮西めぐ実
電話 : 044-520-9544 FAX : 044-520-2133

(2) 説明会開催の有無

無し

(3) 参加意思確認書の提出期限、場所及び方法

- 1) 期限 : 平成 22 年 10 月 29 日 (金) 17 時 00 分
- 2) 場所 : 4. (1) に同じ
- 3) 方法 : 持参、郵送（書留郵便に限る）又は FAX
- 4) 提出書類 :
 - ・ 参加意思確認書（別添様式第 1）
 - ・ 3. 応募要件を満たすことを証する書面
 - ・ 会社概要（会社概要が分かるパンフレットで代替可）
※提出書類は返却いたしません。

5. その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 関連情報を入手するための照会窓口：4.(1)に同じ。
- (3) 一般競争入札を行うことになった場合、その旨後日通知する。
- (4) 参加意思確認書を提出した者は、提出した書類に関して説明を求められた場合は、これに応じ説明を実施すること。

掲 示 許 可
期 間
自 22年10月18日
至 22年10月29日
独立行政法人環境再生保全機構